

学 校 案 内

本校の特徴

働きながら溶接技術を学べる

働く人のために本校は夜間専門の教育・指導を行っている。

優秀な講師陣

工学博士夏目光尋学校長（横河工事株）をはじめ、東京鉄骨橋梁製作所株
日本酸素株等で指導されている斬界の一流技術者を網羅している。

無比の実技指導

株石井鐵工所、日本酸素株等に於いて第一線で活躍中の優秀な溶接技術者により、個人指導形式で短期間に溶接の基礎理論と技能を完全指導する。

最高の検定合格率

卒業に際し、JIS検定を受験、それぞれの目標資格を得る特典があり、毎回の合格率は100%を誇っている。

設立の要旨

学校長 工学博士 夏目光尋
(株式会社横河ブリッジ社友)

本校は昭和37年5月斬界の溶接技術者養成機関設置の要望と技術者不足の業界の実情に即応し、溶接に志す者に、働きながら短期間で溶接に関する知識と技術を習得させると共に、会員会社工場の、溶接技術幹部の研究所とし、また溶接工の養成所とし、傘下企業の発展と向上に寄与することを目的とし(社)日本溶接協会東京都第二支部の養成機関として設立されました。

従って、初めて溶接を志す人、さらに進んで高等技術の習得を心がける人、また日常の現場における壁を破らんとする研究心の旺盛な人々が、奮って本校を利用されるよう期待して止みません。

教室・実技場の完備した校舎と、斬界の權威を網羅した講師陣の優秀さは必ずや入学者諸氏の満足を得られるものと確信する次第であります。

(社)日本溶接協会東京都第二支部 附属 東京溶接技術専門学校

事務局 東京都大田区蒲田4-21-6 みのわビル4F
TEL 03-3733-4971
校舎 東京都大田区大森西1-19-1
伊藤建設株式会社技術研究所内

設置科・学習科目

●被覆アーク溶接科（基礎コース）（対象：建築鉄骨，機械構造物，一般構造物等）
 中学・高校新卒者，または未経験者を対象に設けた科であって，溶接の基礎から懇切に指導し卒業までに，J I S (A - 2 F V) の資格を得るように教育する。

●被覆アーク溶接科（専修コース）（対象：内圧容器，配管等）
 溶接についての知識経験を持っている方を対象に，J I S (N - 2 F V) の資格取得を得ると共に，現場において優れた作業指導者になるよう教育する。

●半自動アーク溶接科（対象：建築鉄骨，機械構造物，一般構造物等）
 被覆アーク溶接科（基礎コース）を修了した方，または被覆アークについての知識経験を持っている方を対象に，J I S (S A - 2 F H) の資格を得るように教育する。

●T I G 溶接科
 ステンレス溶接のためアルゴンガスを用いたティグ溶接法を教育するもので，卒業までに J I S (T N - F V) の資格を得るように教育する。

●各科の教育内容

設置科	指導内容		
	共通学科	専門学科	実習
被覆アーク （基礎）	溶接の一般知識	鉄鋼材料	裏当金溶接 下向・立向 （ J I S A - 2 F V ）
被覆アーク （専修）	溶接用語・記号	溶接材料	裏波溶接 下向・立向 （ J I S N - 2 F V ）
半自動 アーク	溶接機の構造 試験と検査	溶接施工法	裏当金溶接 下向・横向 （ J I S S A - 2 F H ）
T I G 溶接科	安全と法令	S U S 鋼材，溶接材料 ステンレス施工法	ステンレス薄板 下向・立向 （ J I S T N - F V ）

●修学期間及び日時割

1. 期間 前期生 4月～9月 後期生 10月～3月

2. 日時割 各科とも毎週2日 午後6：00～9：00

●アーク特別教育修了者の取扱

本校の卒業者は労働安全衛生法上のアーク特別教育修了者として修了証が交付される。

●会員会社委託生制度

（社）日本溶接協会東京都第二支部の会員会社が新卒者の技能教育または作業指導者の養成のため本校を利用する場合は，委託生として優先的な入学の許可及び経費の特別な取扱いを行う。（募集要項の学費割引制度参照）

平成17年度前期 学生募集要項

●募集要項

- ①定員 被覆アーク溶接科 10名
半自動アーク溶接科 6名
TIG溶接科 6名
- ②入学資格 中学卒業以上の者
- ③出願期日 平成17年2月1日～平成17年3月31日

●出願手続

- ①入学願書 必要事項を記入し、写真2枚(2.4×3.0, 3.5×4.5)を添付。
- ②選考料 3,000円

- 選考日 願書締切後、各人に通知する。(4月上旬予定)

- 選考方法 書類審査と面接試験を総合して選考を行う。合否決定は速やかに本人宛通知する。ただし、委託生の場合は事業主宛通知する。

- 入学式 平成17年4月下旬予定

●学費

学費設定に当たって、溶接技術者の教育には相当の経費を要するものであるが、関係各位のご協力により、極力受講生に負担のかからない低廉なものとするよう努めている。特に、実習場、溶接鋼材、溶接棒等については、(株)石井鐵工所、伊藤建設(株)、(株)横河ブリッジ、(株)神戸製鋼所、日鐵住金溶接工業(株)の各社より絶大なるご支援をいただいていると共に、講師の方々には、ボランティアの形で授業にご協力いただいている。

	被覆アーク溶接科	半自動アーク溶接科	TIG溶接科
入学金	30,000円	30,000円	30,000円
授業料	110,000円	150,000円	180,000円
合計	140,000円	180,000円	210,000円

入学金は合格通知のあった日から1週間以内に納入し、授業料は一括全納を原則とする。なお、既納の入学金授業料は理由の如何にかかわらず返却しない。

●学費の割引制度

(社)日本溶接協会東京都第二支部の法人会員及び個人会員は入学金を割引する。
法人会員 特級：50%，1級：40%，2級：30%，3級：20%，個人会員：10%

- 申込先 (社)日本溶接協会東京都第二支部附属
東京溶接技術専門学校
事務局 東京都大田区蒲田4-21-6 みのわビル4F
TEL 03-3733-4971

平成17年度後期 学生募集要項

●募集要項

- ①定員 被覆アーク溶接科 10名
半自動アーク溶接科 6名
TIG溶接科 6名
- ②入学資格 中学卒業以上の者
- ③出願期日 平成17年8月1日～平成17年9月30日

●出願手続

- ①入学願書 必要事項を記入し、写真2枚(2.4×3.0, 3.5×4.5)を添付。
- ②選考料 3,000円

- 選考日 願書締切後、各人に通知する。(10月上旬予定)

- 選考方法 書類審査と面接試験を総合して選考を行う。合否決定は速やかに本人宛通知する。ただし、委託生の場合は事業主宛通知する。

- 入学式 平成17年10月下旬予定

●学費

学費設定に当たって、溶接技術者の教育には相当の経費を要するものであるが、関係各位のご協力により、極力受講生に負担のかからない低廉なものとするよう努めている。特に、実習場、溶接鋼材、溶接棒等については、(株)石井鐵工所、伊藤建設(株)、(株)横河ブリッジ、(株)神戸製鋼所、日鐵住金溶接工業(株)の各社より絶大なるご支援をいただいていると共に、講師の方々には、ボランティアの形で授業にご協力いただいている。

	被覆アーク溶接科	半自動アーク溶接科	TIG溶接科
入学金	30,000円	30,000円	30,000円
授業料	110,000円	150,000円	180,000円
合計	140,000円	180,000円	210,000円

入学金は合格通知のあった日から1週間以内に納入し、授業料は一括全納を原則とする。なお、既納の入学金授業料は理由の如何にかかわらず返却しない。

●学費の割引制度

(社)日本溶接協会東京都第二支部の法人会員及び個人会員は入学金を割引する。
法人会員 特級：50%，1級：40%，2級：30%，3級：20%，個人会員：10%

- 申込先 (社)日本溶接協会東京都第二支部附属
東京溶接技術専門学校
事務局 東京都大田区蒲田4-21-6 みのわビル4F
TEL 03-3733-4971